

全日本 語りネットワーク ニュース

全日本語りネットワーク
〒376-0006 群馬県桐生市新宿 1-4-33
Tel0277-43-8140 振替 00130-2-114808

いつでも、どこでも、だれでも語りを！ 末吉正子

私はその町で表題の言葉をはじめて耳にしました。米国，テネシー州，ジョーンズボロ。ここで行われるナショナルストーリーテリングフェスティバルで見た忘れられない光景があります。...雨がふっていました。町内数ヶ所の大会場テントで，メインの語り手たちが聴衆をどよめかせているその同じ時に，街角で傘をさしてお話を語っている語り手がいたのです。聴き手はたった一人。その人もやはり傘をさして，真摯に頷きながら聴いていました。私は胸が熱くなるのをおぼえました。その日は町のあちこちで自然発生的にちいさな語り場ができていたのを昨日のここのように思い出します。

語り人種は世界共通。今秋の全日本語りの祭りでは，修善寺の街で，「あちこち語り場」が繰り広げられます。参加者が創る語りの祭りです。たくさんの語り手魂が共鳴して，すばらしい一日となりますように。どうか，良い天気となりますように。

さまざまな語り

井上幸弘

全日本語りの祭りは7回目を迎えます。私はこれまで5回参加しております。そこで語られる話は実にさまざまです。外国の話，日本の話，創作，自分史など。もちろん方言で語られる話もあります。語り手もさまざまならば，語り方，パフォーマンスもそれぞれ個性があります。ふだん自分たちが活動している場での語りと，全く違う語りと出会うこともあるかと思えます。でも，それらを否定するのではなく，自分がやらなくともこんなやりかたもあるのだと，まず受けとめていただきたいのです。そして，さまざまな語りの中で自分たちの活動がどんなところに位置付けられるのかを，是非自分の目で，耳で確認していただきたいと思えます。大人たちが，いろいろな形で子どもらに語ることがとても大事なことだと私は思っています。豊かな日本の語りの文化と出会うため，是非修善寺にお出かけください。